全熱交換器(回転形) データシート(1)【品質性能概要】 <評価基準>

主然义揆命(四军	項目	· \ · / KHH A IT IN	単位等	マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マ	事由
1. 適用範囲	块 口		<u> </u>	可 脚 奉 宇	尹田
	対象機種	形式		処理風量2000m³/h以上	仕:
	八列风里	712		申請機種一覧との整合	,—
	申請範囲	型番風量	m3/h	申請機種一覧との整合	評評
2. 一般事項		风里	1110/11	11・時後年 見じり走日	рі
	主要構成部			構成は、熱交換エレメント、駆動装置、ケーシング等	仕
				特記がなければ、給気及び排気量が同一で、かつ、面風速	
				が2.5m/sの状態において、全熱交換効率75%以上、全熱の 交換効率はJIS B 8628「全熱交換器」による	仕
				排気側空気が、給気側に移行するのを防止した構造	仕
					الم
3. 品質•性能					
3.1 熱交換エレメン	F				
3.1.1 エレメントの	素材名			製造者標準	評
素材	処理加工の有無				評
	処理加工法				評
3.1.2 難燃	形式			熱交換エレメントは、難燃性(JIS Z 2150(薄い材料の防炎	
性能				性試験方法) 又はJIS A 1322(建築用薄物材料の難燃性試験方法)による難燃性) 又はこれと同等以上の性能を有し、	仕
				映力伝)による無燃性)人はこれと同寺以上の性能を有し、 衛生上支障がないもの	
	認定機関等の名称				評
	認定性能等			JISA1322-1966(建築用薄物材料の難燃性試験方法)に規	評
	PUX IIII Y			定する防災2級以上とする 提出する	
	証明書の写し提出			IMELLI 9 S	評
3.1.3 健康障	試験実施の有無	及び目的		衛生上支障のないものとする	
3.1.3 健康障 害等	武阙 美旭 勿有 無 及 仍 目 的				仕
	試験方法、試験条件、試験装置、試験				評
	試験データの提出				評
	抗菌性能の有無及び仕様				評
	試験方法、試験条件、試験装置、試験				評
	試験データの提出			提出	評
3.1.4 形状性能	記機 / グリルロ	Ц		排気側空気が、給気側に移行するのを防止できる構造とす	
3.1.4 //24八1工配				る	仕
3.1.5 交換可能な構	捧 造			熱交換エレメントは、交換が可能なもの	
					仕
3.1.6 試験状態	最大使用	吸込み側	Pa		評
	全静圧	押込み側	Pa		評
	使用温度範囲		$^{\circ}\!\mathbb{C}$	5℃~35℃の範囲	評
	使用湿度範囲(RH) 試験方法、試験条件、試験装置、試験		%	30%~95%の範囲 JIS B 8628(全熱交換器)	評
				JIS D 0020 (王然文换备)	JIS
	34FA ~ 70 H III			La III	
3.1.7 エレメントの	試験データの提出 保護装置 必要性			提出	評評
(保護)	体设衣但	名称			評
		材質			評
		規格			評
3.2 有効換気性能					評
	試験方法、試験条件、試験装置、試験 試験データの提出			担山	評
3.3 耐久性能	試験ゲータの提出 耐久試験の実施の有無			提出 長時間の使用に耐え、耐久性に優れたもの	評評
	耐久時間			アン・・ログ・ログ・ロ・Indivervillative ISSM VIC U・/	評
	試験方法、試験条件、試験装置、試験				評
	試験データの提出			提出する	評
3.4 駆動装置	構成			構成は、減速機、駆動伝達部、電動機等とし、電動機は製	
				造者の標準仕様とする。	仕
	回転数制御の有無	III:		なお、回転数制御装置を組込む場合は、特記による	仕

	項目		単位等		事由
3.5 耐蝕性能	耐蝕試験の実施の			有害ガス等に対して耐蝕性を有すること	評
	試験方法、試験条件	‡、試験装置、試験			評
	機関				
o a 扇/13 till 1 til	試験データの提出			提出	評
3.6 露付き防止性 能	露付き試験の実施の有無			室内側への結露水の滴下及び本体外表面の結露を確認し絶縁抵抗試験、耐圧試験で異常の無いこと	JIS
	試験方法、試験条件 機関	試験方法、試験条件、試験装置、試験機関			JIS
	試験データの提出	試験データの提出		提出	評
4. 主要構成部の構					
4.1 構造図	構造図、外形図等			提出	評
4.0. 熱去梅豆1	- 1カイの学伽図/			HI III	÷π
4.2 熱父換ユレメン ト	エレメントの詳細図等エレメントの支持、補強の詳細図等			提出	評評
1.	材料証明書(ミルシー			提出	評評
4.3 排気の移行防	詳細図等	17		提出	рT
止機構	11年11年12月7日			W.H.	評
5. 駆動装置	減速機	材質			評
	駆動伝達部	減速方式 伝達方式			
	が到仏廷司	材質			一評
	電動機	名称		製造者標準品	
		規格		-	評
		保護法式 始動方式			
	回転数制御の有無				評
	回路図、制御盤寸沒	5図			評
6. ケーシング	骨組	材料		ケーシングの材質は、厚さ1.2mm以上の塗装又は防錆処理	仕
		規格 部材寸法	mm	を施した鋼板(亜鉛鉄板等を含む。)とし、形鋼又は軽量形鋼(10,000㎡/h以下については、鋼板を折り曲げたものとし	11
	外装材	材料	111111	- 輌(10,000m/m) ドについては、輌板を折り曲りたものとし - てよい。) により補強を施したもの	
		規格		なお電動機がケーシング内にある場合は、点検口を設ける	仕
	点検口	板厚 寸法	mm		
	尽便口	板厚	mm mm	-	仕
	ダクト接続方法		*****		評
	材料証明書(ミルシート)				評
7. 保温	保温材	部位			-
7.1米温		材料			====
		規格			評
o	1. 2. 28 1 11/1	厚さ	mm	#1\h + 1	1
8. 塗装		塗装種別		製造者標準品	=π:
	面)	規格			評
	ケーシハガナナ/月	塗り回数	mm	-	-
	ケーシング本体(外面)	塗装種別 規格		-	評
	ш/	規格 塗り回数	mm	1	i iii
9. 附属品	ダクト用相フランジ	空ソ四数	mm		評
11476 4 6 6	電源用端子台				評
10. 銘板	記載事項製造社名			 製造者の標準名称	中十
10. 動似	HU特殊 チェス	形式品番		製造者の形式名称	1
		製造年月		製造年月又は製造年	1
		製造番号		製造者の標準	1
		全熱交換効率		設計条件における製造者値	1
] _
		給気風量		設計値	承
		排気風量		設計値	1
		圧力損失	Pa	設計条件における製造者値	
		最近(1)	V•Hz		-
					1
		電源(φ) 雲動機出力又は完			1
		電動機出力又は定格消費電力	kW	製造者値	

	項目	単位等 評価基準	事由
11. 提出書類	承諾図	提出	承
	完成図	提出	承
	取扱説明書	提出	承
	試験成績書	提出	承
	· 備 考		

評価基準の事由

仕: 標準仕様書又は改修標準仕様書の規定による設: 設計基準の掲載事項による承: 機材承諾図様式集の掲載事項による評: 評価事業による確認事項 JIS: 日本産業規格の規定による